【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成24年1月19日(2012.1.19)

【公表番号】特表2011-508295(P2011-508295A)
【公表日】平成23年3月10日(2011.3.10)
【年通号数】公開・登録公報2011-010
【出願番号】特願2010-536978(P2010-536978)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　9/445　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　3/06　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　9/06　６１０Ｋ
Ｇ０６Ｆ　3/06　３０１Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成23年11月21日(2011.11.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　コンピューター実行可能命令が具体化された１つ以上のコンピューター記憶媒体であって、前記コンピューター実行命令が実行されると、計算機においてオペレーティング・システムを配備する方法を実行し、該方法が、
１つ以上のオペレーティング・システム命令を有する仮想ハード・ドライブ（ＶＨＤ）ファイルを受け取るステップであって、前記ＶＨＤファイルがブート・マネージャー・エンハンサーおよびトランスレーターと関連付けられている、ステップと、
前記ブート・マネージャー・エンハンサーを利用してブート・マネージャーを強化するステップと、
ＶＨＤファイル位置を決定するステップと、
前記ＶＨＤファイル位置を格納するステップと、
前記ＶＨＤファイル位置をリード／ライト要求に適用するために前記トランスレーターを実装するステップと、
前記ＶＨＤファイルから初期ブート・シーケンスを開始するステップと、
を含む、コンピューター記憶媒体。
【請求項２】
請求項１記載のコンピューター記憶媒体において、前記方法が、更に、前記ＶＨＤファイルと、前記ブート・マネージャー・エンハンサーと、前記トランスレーターとを１つのファイルとして受け取るステップを含む、コンピューター記憶媒体。
【請求項３】
請求項１記載のコンピューター記憶媒体において、前記方法が、更に、前記ＶＨＤファイルと、前記ブート・マネージャー・エンハンサーと、前記トランスレーターとを２つ以上のファイルとして受け取るステップを含む、コンピューター記憶媒体。
【請求項４】
請求項１記載のコンピューター記憶媒体において、前記ブート・マネージャー・エンハンサーを利用してブート・マネージャーを強化するステップは、前記ブート・マネージャー・エンハンサーを利用して、前記ＶＨＤファイルを露出するブート・エントリーによっ

て、前記ブート・マネージャーを強化するステップを含む、コンピューター記憶媒体。
【請求項５】
請求項１記載のコンピューター記憶媒体において、前記ＶＨＤファイル位置をリード／ライト要求に適用するために前記トランスレーターを実装するステップは、更に、前記トランスレーターを利用して、論理オフセットと物理オフセットとの間で要求を変換するステップを含む、コンピューター記憶媒体。
【請求項６】
請求項１記載のコンピューター記憶媒体において、前記ＶＨＤファイルはオペレーティング・システム・ローダーおよびカーネルと関連付けられており、前記方法は、更に、前記トランスレーターを前記ブート・マネージャー、前記オペレーティング・システム・ローダー、および前記カーネルのうち１つ以上に適用するステップを含む、コンピューター記憶媒体。
【請求項７】
請求項１記載のコンピューター記憶媒体において、前記方法は、更に、マウントされたＶＨＤファイルを作成するために前記ＶＨＤファイルをマウントするステップを含む、コンピューター記憶媒体。
【請求項８】
請求項１記載のコンピューター記憶媒体において、前記方法は、更に、前記ＶＨＤファイルと前記計算機との間における通信を容易にするためにＳＣＳＩドライバーをロードするステップを含む、コンピューター記憶媒体。
【請求項９】
請求項８記載のコンピューター記憶媒体において、前記マウントされたＶＨＤファイルは、前記計算機に対してＳＣＳＩディスクとして表される、コンピューター記憶媒体。
【請求項１０】
計算機のオペレーティング・システムを効率的に配備する方法であって、
仮想ハード・ドライブ（ＶＨＤ）ファイルと、ブート・マネージャー・エンハンサーと、トランスレーターとを合成するステップと、
前記ＶＨＤファイルと、前記ブート・マネージャー・エンハンサーと、前記トランスレーターを前記計算機に伝達するステップであって、前記ＶＨＤファイルが前記計算機において初期ブート・シーケンスを実行可能である、ステップと、
を含む、方法。
【請求項１１】
請求項１０記載の方法において、前記ＶＨＤファイル、前記ブート・マネージャー・エンハンサー、および前記トランスレーターを１つのファイルとして合成する、方法。
【請求項１２】
請求項１０記載の方法において、前記ＶＨＤファイル、前記ブート・マネージャー・エンハンサー、および前記トランスレーターの少なくとも１つが独立したファイルとして存続するように、前記ＶＨＤファイル、前記ブート・マネージャー・エンハンサー、および前記トランスレーターを合成する、方法。
【請求項１３】
請求項１０記載の方法において、更に、前記ＶＨＤファイルをブート・オプションとして前記計算機に露出させるＶＨＤファイル・ブート・エントリーに、前記ブート・マネージャー・エンハンサーを関連付けるステップを含む、方法。
【請求項１４】
請求項１０記載の方法において、更に、前記トランスレーターを利用して、論理オフセットと物理オフセットとの間で変換を行うステップを含む、方法。
【請求項１５】
請求項１０記載の方法において、前記ＶＨＤファイルは１つ以上のオペレーティング・システム命令を含む、方法。
【請求項１６】

請求項１０記載の方法において、前記ＶＨＤファイル、前記ブート・マネージャー・エンハンサー、または前記トランスレーターの１つ以上がＳＣＳＩドライバーを含む、方法。
【請求項１７】
請求項１０記載の方法において、前記ＶＨＤファイルまたは前記トランスレーターのいずれかが、前記ＶＨＤファイルと前記計算機との間における通信を容易にするＳＣＳＩドライバーを含む、方法。
【請求項１８】
請求項１０記載の方法であって、更に、マウントされたＶＨＤファイルを作成するために前記ＶＨＤファイルをマウントするステップを含み、前記マウントされたＶＨＤファイルは、論理ディスクとして前記計算機に露出される、方法。
【請求項１９】
請求項１８記載の方法において、前記マウントされたＶＨＤファイルは、前記計算機によってＳＣＳＩディスクとして認識される、方法。
【請求項２０】
コンピューター実行可能命令が具体化されている１つ以上のコンピューター記憶媒体であって、前記コンピューター実行命令が実行されると、計算機においてオペレーティング・システムを配備する方法を実行し、該方法が、
仮想ハード・ドライブ（ＶＨＤ）ファイルを受け取るステップであって、前記ＶＨＤファイルが１つ以上のオペレーティング・システム命令で構成されており、前記ＶＨＤファイルをＳＣＳＩディスクとして露出およびマウントすることができ、前記ＶＨＤファイルがブート・マネージャー・エンハンサーおよびトランスレーターと関連付けられている、ステップと、
前記ブート・マネージャー・エンハンサーを利用してブート・マネージャーを強化するステップであって、前記ブート・マネージャー・エンハンサーが、前記ＶＨＤファイルをブート・オプションとして前記計算機に露出するブート・エントリーを与える、ステップと、
ＶＨＤファイルの位置を決定するステップと、
前記トランスレーターによって利用するために、前記ＶＨＤファイルの位置を格納するステップと、
前記トランスレーターをリード／ライト要求に対して実装するステップであって、前記トランスレーターが、前記ＶＨＤファイル位置に基づいて、リード／ライト要求を論理オフセットと物理オフセットとの間で変換する、ステップと、
ＳＣＳＩドライバーを実装するステップであって、前記ＶＨＤファイルはＳＣＳＩディスクとしてマウントすることができる、ステップと、
前記ＶＨＤファイルを利用して、前記計算機の初期ブート・シーケンスを開始するステップと、
を含む、コンピューター記憶媒体。